

国境を越えて
世界の平和と愛を
祈り歌い継ぐ、
唯一無二のDIVA

グノー：アヴェ・マリア

コロソ：被爆のマリアにささげる讃歌

サティ：ジュ・トゥ・ヴー

エルネスト・レクオーナ：マリアラ・オ

メネヒルダ：タンゴ「グランヴィーア」より

ドリブ：カディスの娘たち

他

ópera latina ERIKA COLON

SOPRANO RECITAL 2020
2020/6/6 14:00 | 13:15開場

ザ・シンフォニーホール
14:00 6TH JUNE 2020 THE SYMPHONY HALL SATURDAY

チケット
¥3,300 (税込・全席指定)

発売日
Sinfonia 会員先行販売
1/23 (木) 10:00~
プレイガイド先行 (イープラス / チケットぴあ / ローソンチケット):
1/23 (木) 12:00~
一般発売
1/26 (日) 10:00~

プレイガイド
・ザ・シンフォニー チケットセンター
TEL: 06-6453-2333 (10:00~18:00 火曜定休)
<http://www.symphonycenter.jp>
・イープラス | <https://eplus.jp>
・チケットぴあ | TEL: 0570-02-9999 (Pコード: 175-089)
・ローソンチケット | TEL: 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~18:00)

コロンえりか
ソプラノ・リサイタル2020

共演◎山田武彦

主催：テレビマンユニオン / ザ・シンフォニーホール
協力：キングレコード株式会社
公演に関するお問合せ：テレビマンユニオン
03-6418-8617 (平日10:00-18:00)
*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
*都合により曲目、曲順などを変更させていただく場合がございます

コロナえりか | ソプラノ

Erika Colon, Soprano

©Shigehi Iwura



ベネズエラ生まれ。聖心女子大学、大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院声楽科修士課程を優秀賞で卒業。同年ウィグモアホールでデビュー。モーツァルト・フェスティバル(ブリュッセル)、宗教音楽祭(フィレンツェ)、日英交150年記念メサイア(ロンドン)でソリストを務めるなどオラトリオの分野に力を注ぐ。オペラではイタリア、モンテロッソ音楽祭「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役、『ドン・パスクワレ』ノリーナ役を務めた他、フランス、ブリヴァ市バロック音楽祭で『紅の薔薇』タイトルロールのヴィーナスを演じ、ラジオ・フランスで放送される。

2013年には東京シティ・フィル主催の『カルメル会修道女の対話』でコンスタンスを演じ好評を博す。これまでパリ・オペラ座メンバー、国内の主要オーケストラはじめ、キリ・テ・カナワ、ジョーン・バエズなどと共演。コンサート以外では、長野スペシャルオリンピックの開会式曲録音、スポーツ試合でのベネズエラ国歌斉唱、テレビ番組のリポーターなど幅広い分野で活動。

東日本震災以降、エル・システマジャパンの立ち上げから、東京ホワイトハンドコーラス設立にも携わり、耳の聞こえない子どもを含む様々な障害を持つ子どもたちに音楽を教えている。東京ホワイトハンドコーラスの芸術監督。

2015年、井上道義指揮、野田秀樹演出の全国共同プロジェクト、オペラ『フィガロの結婚』でバルバリーナを好演。ライフワークとして取り組んでいるのは、父エリック・コロンの平和への願いを込めて作曲した「被爆のマリアに捧げる賛歌」の演奏と講演会で、浦上天主堂に於ける初演、CD出版後、世界各地で学校や大学を訪れて長崎からの平和へのメッセージを発信している。4児の母。2019年東京国際声楽コンクールグランプリ部門第1位。

山田武彦 | ピアノ

Takehiko Yamada, Piano



東京藝術大学作曲科卒業、同大学院作曲専攻修了。1993年フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科に入学、同クラスの7種類の卒業公開試験を、審査員の満場一致により首席で一等賞(ブルミエ・フリ)を得て卒業。帰国後はピアニストとして数多くの演奏者と共演、的確でおおらかなアンサンブル、色彩豊かな音色などが好評を博し、コンサート、録音、放送等の際のソリストのパートナーとして厚い信頼を得る。2007年より“下丸子クラシックカフェ”マスター役を担当するなど、ユニークなコンサートの企画にも参加している。これまで洗足学園音楽大学に於いて作曲及びピアノコース統括責任者を歴任、現在同大学教授。